

11 月 30 日：利益確定売りに押され、VN 指数は 3 日続落

投資家の利益確定売りが顕著に見られ、VN 指数は 3 日続落となった。また外国人投資家は引き続きホーチミン、ハノイの両市場で売り越した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.43% 安の 1,478.44 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.55% 安の 1,484.84 ポイントで引けていた。

売り買い拮抗し、237 銘柄が下落、231 銘柄が上昇した。

出来高は引き続き高水準となり、売買高が 10 億株、売買代金は 34 兆 4,000 億ドン（15 億米ドル）を超えた。

外国人投資家はホーチミン市場でビンググループ（VIC）、ホアファットグループ（HPG）、SSI 証券（SSI）といった合わせて 6,000 億ドン以上を売り越した。

VN30 指数は 0.99% 安の 1,537.59 ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、23 銘柄が下落、7 銘柄が上昇した。

値下がり銘柄にはビンググループ（VIC）、ビンホームズ（VHM）、ノバランド不動産投資グループ（NVL）、サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）、マサングループ（MSN）、アジアコマーシャル銀行（ACB）、バオベトホールディングス（BVH）、ヴィエティンバンク（CTG）、FPT グループ（FPT）、軍隊商業銀行（MBB）が含まれた。

ビンググループ銘柄のビンググループ（VIC）、ビンホームズ（VHM）、ビンコムリテール（VRE）はこの日、全て売られた。

銀行株も利益確定売りに押され、値下がり銘柄にはサコムバンク（STB）、サイゴンハノイ銀行、アジアコマーシャル銀行（ACB）、軍隊商業銀行（MBB）、ヴィエティンバンク（CTG）、VP バンク（VPB）、テクコムバンク（TCB）、TP バンク（TPB）、リエンベトポストバンク（LPB）が含まれた。

セクター別では全 25 業種中、卸売、保険、ヘルスケア、証券、情報技術、銀行、食品飲料、物流、水産加工を含む 12 業種が下落した。

その一方で、上昇セクターには不動産、石油ガス、農業、ゴム製品、建設、建設資材が含まれた。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.55% 安の 458.05 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.43% 高の 460.58 ポイントで引けていた。

売買高は約 1 億 4,900 万株で、売買代金はおよそ 4 兆ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。